

東岸、西岸の交通手段

東岸を観光する

東岸はある程度歩いて回ることが可能。交通手段が必要になるのは、カルナック神殿に行くときと、イシス・ホテルやモーベンピックなど街はずれのホテルから中心街へ行くときだ。

●タクシー Taxi

タクシーはホテルで呼んでもらうのが一番確実。もしくは駅前やタクシーのたまり場 (p. 22～23地図参照) に行けばすぐにつかまる。駅から街中のホテルまで10ポンド程度 (街外れは15ポンド)。乗る前に値段を交渉しよう。

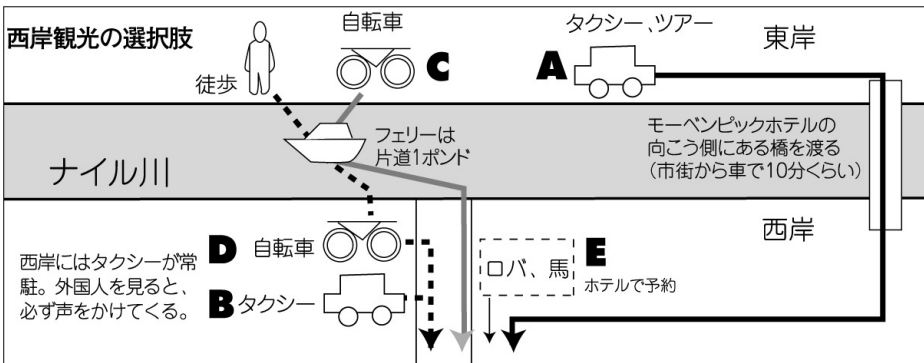
チップは義務ではない。

●観光馬車 Carriage

1頭立ての馬車で、4人まで乗れる。コーナーシュ通り (p. 22～23地図参照) を流していて、歩いていると向こうから声をかけてくる。駅・ルクソール神殿間5ポンド程度。

西岸を観光する

西岸の遺跡を歩いて回るのはかなり無理がある。タクシーやレンタル自転車を利用するか、ツアーに参加するのが一般的。ツアーはホテルか旅行代理店で手配できる。



タクシー Taxi

乗る前に料金を交渉。西岸を3カ所回って50ポンド程度から。あらかじめ行きたい遺跡と所要時間のめどをつけておくといい (王家の谷と貴族の墓は各2時間、その他は1時間が目安)。戻る時間を告げると、ドライバーは遺跡の入口で待っていてくれる。

A: 東岸からタクシーに乗る

ホテルで呼んでもらうか、タクシーのたまり場 (p. 22～23地図参照) で交渉。町はずれの橋を回っていくので、やや時間がかかる。

B: 西岸でタクシーに乗る

西岸の船着き場を下りたところで交渉する。たいていのドライバーはあまり英語を話さないが、行きたい場所の名前を言えばだいたいわかってくる。

自転車 Bicycle

暑い時期 (5月～10月頃) は、相当体力のある人でないと無理。借りる前に必ず試乗して、異常がないかどうか点検すること。

C: 東岸で自転車を借りる

レンタル自転車は東岸のほうが充実していて (p. 22～23地図参照)、大きなホテルでも借りることができる。渡し船に自転車を乗せることができる (別料金はなし)。1日15～20ポンド。

D: 西岸で自転車を借りる

西岸の船着き場を下りたところで交渉。料金の相場は東岸と同じ。

E: 西岸から口バ・馬で回る

あらかじめホテルで予約。半日で1人15～20ポンド。やや変わった体験をしたい人向け。